

家庭数

令和7年2月28日

保護者様

柏市立柏第八小学校
校長 福島 教文

過日、保護者の皆様にご協力をいただいた学校評価の結果をご報告いたします。アンケート結果の分析と主なご意見に対する学校の見解等をまとめましたので、ご確認をお願いいたします。今回の結果を受けて、よりよい学校づくりに生かしていきたいと思いますので、今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、「児童アンケート」「保護者アンケート」「教職員アンケート」の結果を学校ホームページに掲載しております。各質問項目の結果を示しておりますので、そちらもご確認ください。

※関連質問項目の数字は、別添のアンケート結果に対応しています。

1 柏八小の教育活動と子どもの学校生活に関する満足度について

関連質問項目	保護者：1 6	児童：15
--------	---------	-------

- ・「柏八小の教育活動全般について満足していますか」において、「そう思う」と回答した家庭の割合がR5の52.4%からR6で54.1%に増加しました。「あまり思わない」や「思わない」の割合も低い値にとどまっています（R6で合計3.6%）。このことから、柏八小の教育活動の満足度が昨年同様に高く維持されていることがわかります。
- ・「楽しく学校生活を送っていると思いますか」に対する「そう思う」と「ややそう思う」の合計は、R5及びR6共に95%以上と非常に高い水準を維持しています。
- ・「学校は好きですか」に対する「そう思う」と「ややそう思う」の合計は、85.7%で肯定的な回答が多いです。しかしながら、「学校が好きではない」と感じている児童も存在します。引き続き適切な支援や対応を行い、児童にとっての学校生活をより良いものにするために取り組みを続けていく必要があると考えています。

2 柏八小における安心・安全な環境づくりへの取組について

関連質問項目	保護者：2 3	児童：9 10 12 13	職員：5 9 21 23
--------	---------	---------------	--------------

- ・「安全、事故防止に努めていると思いますか」という質問に対する回答では、R5年度においては65.0%の方が「そう思う」と回答されましたが、R6年度では54.6%と減少しました。この結果は、学校の安全対策や事故防止に関する取り組みが、十分に伝わっていない可能性を示唆しています。引き続き、情報発信や取り組みの強化を図る必要があると考えています。
- ・「いじめがなく安心して過ごせる環境づくりに努めていると思いますか」という質問では、全体の87.2%の方から肯定的な回答をいただきましたが、「そう思う」の割合は46.4%と低い水準にとどまっています。

す。このことから、いじめ防止に向けた取り組みについて、皆様の期待に十分応えられていない部分があることがうかがえます。職員は、児童や保護者の皆様からの相談に対し傾聴し、丁寧に対応することを心がけておりますが、安心して過ごせる環境づくりに向けた具体的な対策を検討してまいります。

- ・児童アンケートの結果から、友達に優しく接し、相手の気持ちを考える意識が高いことが示されています。一方で、困ったことがあった際に相談をしないと回答している児童も一定数存在するため、これまで以上に安心して相談できる環境の整備に努めてまいります。

3 柏八小の学校運営における連携・情報発信・相談体制について

関連質問項目	保護者：4 5 17
--------	------------

・「学校は、保護者・地域と連携し、教育活動を行っていると思いますか」という質問に対する回答では、R5 では「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合が 88.5% であったのに対し、R6 では 93.9% に増加しています。このことから、保護者や地域の方々が学校との連携をより強く感じていただけたことがわかります。

・「学校は、学校だよりやホームページ等で積極的に情報発信していると思いますか。」という質問に対する回答では、R5 では「そう思う」が 51.4% だったのに対し、R6 では 68.9% に増加しています。肯定的な回答の合計値は、96.5% と高い結果となりました。学校が情報発信を積極的に行っているという認識が高まっていることは、保護者の皆様や地域の方々との信頼関係を築く上で重要です。また、情報発信の強化は、学校の透明性を高める上でも大切ですので、今後も大切にしていきます。

・「職員は、子ども達や保護者に対して、親身になって相談に応じていると思いますか。」という質問に対する回答では、R5 では「そう思う」が 58.7% であったのに対し、R6 では 54.5% に減少していますが、「ややそう思う」は 30.8% から 35.4% に増加しています。

・職員が子ども達や保護者の皆様に対して親身になって相談に応じているという評価が減少したことは、次年度に向けた課題です。保護者の皆様とのコミュニケーションを円滑にし、安心して相談していただける環境づくりに努めてまいります。

4 今年度の重点目標と児童の生活態度に関する意識について

関連質問項目	保護者：7～12	職員：6 10～15
--------	----------	------------

・今年度の重点目標である「自分の考えをもって表現し行動する力」に関する質問において、「そう思う」または「ややそう思う」と肯定的な回答をした保護者は 86%，職員は 100% でした。また、「自分も相手も大切にできる態度」に関する質問においても同様に肯定的な回答が多いです。児童の様子を通じて、保護者と職員が一定の成果を感じられていることがわかります。

・一方で、課題として挨拶と正しい言葉遣いの習慣化が挙げられます。この項目では「そう思う」と回答した保護者の方は 23.0% と少なく、改善の余地があります。職員も同様の課題を感じています。相手や場に応じた挨拶について、折に触れ児童に考えさせたり、教師から率先して挨拶したりするなどの取り

組みを継続していきます。

5 職員の児童理解・支援・授業実践に関する評価

関連質問項目	保護者：13～15 職員：16 17 20 22
--------	--------------------------

職員は、児童の長所やがんばる姿に意識を向け、ほめて育てる教育に努めていることがアンケートからわかります。その様子は、保護者アンケート「職員は、子どもたちの長所や頑張る姿に意識を向け、ほめて育てる教育に努めていると思いますか」の質問での89.5%の肯定的な回答から、保護者の皆様にも伝わっていることがうかがえました。

今後も、子どもたちの個性やニーズを理解し、適切な支援を行うために、職員一同さらに努力と工夫を重ねてまいります。

6 主なご意見と学校の見解等

学校や教職員への励ましと温かいお言葉を多数いただきました。感謝申し上げます。今回は紙面の関係上、保護者の方から寄せられたご意見ご質問にお答えする形で、以下の内容を掲載させていただきました。その他、個別のご意見についても、検討し、改善につなげてまいります。また頂戴したご意見は、学校ホームページに「自由記述一覧」として掲載しております。そちらもご覧ください。

主なご意見	学校の見解等
<p>【クラスルームの活用・運用について】</p> <ul style="list-style-type: none">・保護者宛ての配信が数多くあるが、本来の運用の仕方と異なるのではないか。・1年生では連絡帳の代わりに6月くらいからクラスルームでの連絡となつた。1ヶ月ほどしか、子ども達は連絡帳を使用していない。1年生に書かせることは大変かと思うが、書くことも間違えることも学びだと思う。また、その期間しか連絡帳を使わないのなら、購入の必要はないと思う。	<p>○1年生では、クラスルームを活用し、日々必要な連絡を確認できるようにしてきました。保護者向けに記載した内容は、これまでであれば、連絡帳を通じてお伝えしていたものです。著しく運用目的から逸脱しているとは考えておりません。ご理解いただければ幸いです。</p> <p>○1年生では、6月以降も保護者と担任との連絡ツールとして活用しており、連絡帳は必要であると考えています。</p>

<p>【安全対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(裏門が使用禁止になったことにより)正門を使う児童が増え、道に広がる子や横断歩道付近でおしゃべりしてゐる子がいてとても危ない。 ・黄色コースで、子どもたちの飛び出しを何度か見かけ、注意した。各家庭に交通安全指導の周知徹底をした方がよいと思う。 ・運動会が雨天で延期した場合、選挙と同日になり、学校の体育館を使用することになっていた。安全管理面で不安があった。 <p>最近、物騒な事件も多く、八小に不審者が入り込んだりする可能性も考え、公立の学校のセキュリティを強化してほしいと思います。</p> ・週末や平日でも正門が開けっぱなしのままになっており、警備体制も凄い緩いと思う。 	<p>○3月まで裏門が使えないため、ご指摘のとおり正門を利用する児童が多く、歩行のマナーに問題があります。1月より、裏門から正門に向かう通学路の登校指導を強化し、子どもたちの安全意識向上に努めています。毎回お伝えするように、交通安全指導は「その時その場」で行うことが重要です。保護者の皆様も、引き続き子どもたちの見守りと指導にご協力願います。</p> <p>○南門及び裏門については、課業時間中は施錠しております。正門に関しては、通行時以外は閉門しています。学校への出入り業者も含め、ルールの徹底を図ってまいります。セキュリティの強化に関しましては、予算人員共に学校の裁量範囲を超えた内容となりますので、教育委員会に要望として伝えてまいります。</p> <p>○3学期に不審者対応に係る避難訓練を実施しました。今後も、不審者侵入時の状況を想定し、職員の役割分担を明確にし、関係機関との連携を密にしてまいります。</p>
<p>【クラブ活動の時間の拡大について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動の時間数が極端に少ない。先生方の仕事量が多く大変なのはわかるが、子どもたちが夢中になれるものを見つける期間が奪われていることに気づいてほしい。 	<p>○柏八小では、ここ数年教育課程の見直しを行い、教育活動の精選及び充実を図っているところです。クラブ活動に関しては、子どもたちが活動しやすい時期に集中して実施し、内容の充実を図ってまいります。ご理解いただければ幸いです。</p>
<p>【懇談会開催時の児童の待機について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇談会時は3年生くらいまで図書室で待機出来ると良いなと思います。 	<p>○現在1, 2年生の子どもたち（こどもルーム利用児童は除く）に限り、懇談会の開催時間中、図書室で見守りをしています。待機希望者が多く、対応職員の人数に限りがあるため、これ以上対象を拡大することができないので現状です。</p>

<p>【通知票の所見欄の記載を後期のみに変更したことについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中間期の通知票において、先生からのコメントをなくしたことは非常に残念。コメントは、先生が生徒をどのように感じているのか、どのように指導しているかを1番に理解できる資料であり、コミュニケーションの1つとしても大切。今年は先生が自分の子供をどうように考えているのかがわかりづらかった。そのような状態で先生と保護者が連携して教育はできないと思う。 	<p>○通知票に係る重要な変更事項につきまして、年度途中での報告となってしまい、深くお詫び申し上げます。今回の変更の目的は、教職員が児童と向き合う時間を確保し、児童に寄り添った教育活動の充実を図るためのものです。ご指摘のとおり、保護者の皆様とのコミュニケーションを深め、信頼関係を構築することは、教育活動を進めていく上での大前提であると考えます。次年度は、個人面談の充実を図り、今まで以上に保護者の皆様との日々の連絡を密して、関係構築に努めてまいります。</p>
<p>【学校からの連絡の遅れについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校から手紙での連絡が遅く、誤字も目立つ。 (今月の社会科見学の参加可否の報告依頼もギリギリだった。)なるべく早く連絡いただきたい。 	<p>○連絡の遅れにより、ご迷惑をおかけしました。これまで以上に先の見通しを持ち、保護者の皆様にいち早く必要かつ正確な情報を届けられるよう努めてまいります。</p>
<p>【PTA活動について】</p> <p>PTA活動については、任意の制度ならば、立候補者がいない役員や係はないにすべきだと思う。無理矢理、選考委員を作り、嫌々電話をかけ委員を探すのは違うのではないか。推薦の制度もただ他人へ押し付けているように感じる。</p>	<p>○PTAでは、数年前より活動内容の見直しを行っています。役員の枠を減らし、基本的にボランティア活動として「できる人ができることをする」方向に舵を切っており、今後もスリム化を図っていく予定です。一方、活動を進めていくにあたり、どうしても先導役が必要であることも事実です。今後も、多くの保護者の皆様の理解を得られるよう創意工夫を重ねながら活動を進めてまいります。</p>